

生涯にわたって 社会のいたるところで学ぶための方法序説

市民総動！ 時を駆ける文化ホールの自主事業

佐藤 克宏



かくだ田園ホール

提案：時間軸から、新たな発想の起点を探してみませんか？

角田市かくだ田園ホールが今年で開館10周年

こんにちは。宮城県角田市生涯学習課の佐藤です。PBLや

探究の要素を生涯学習に取り入れた「出会って、学んで、つながる地域大学「かくだ大学」や地元角田高等学校の総合的な探究の時間に係る地域連携支援事業などに取り組んでいます。

角田市には「かくだ田園ホール」という文化施設があります。

東日本大震災で市民センター内のホールが被災し、使用できない状態となったことから、改修と設備更新を経て、新たな文化活動の拠点として生まれ変わったのがこのホールです。

角田市の人口は26,224人（令和7年4月末現在）。この規模の自治体においては非常に貴重な施設であり、各種会議室などを備えた研修棟、図書館、子ども図書館も併設する市民センターは、日々多くの来館者で賑わっ

ています。その中心的役割を果たしてきたのが、ホール開設と同時に設立された角田市芸術文化振興会です。

愛称「うえいく」として市民に親しまれている同振興会は、市内の文化関係者や地域団体が名を連ねつつ、市民主体の柔軟な事業企画・運営を実践してきました。現在では「もつとうえいく」と愛称も進化し、さらなる発展が期待されています（いづれ「もつともつとうえいく」になる日も来るかもしれませんね）。

平成27年にオープンしたかく



角田市芸術文化振興会



だ田園ホールは、今年で開館10周年を迎えます。これを記念して様々な企画が進行中ですが、本稿ではそのひとつを事例として紹介しながら、企画の発想法について読者の皆様とともに考えていきたいと思っています。

創作音楽劇「宇宙の子ども」が
つなぐ文化の力

かくだ田園ホールでは、これまで角田市芸術文化振興会の主催で様々な文化事業が展開されてきました。その中でも、特に印象深かったのが令和2年に上演された『創作音楽劇『宇宙の子ども』』です。

JAXAの研究施設があるという角田市の特徴「宇宙」をテーマにしたこの舞台は、まさに

「オール角田」で作り上げられました。ストーリーは市内在住の児童文学作家・堀米薫さんが担当し、脚本は角田高等学校の演劇部が執筆。そして、台本をもとに角田市出身のシンガーソングライター・Linoさんが作詞を手がけ、角田高等学校合唱部が劇中歌の練習に励みました。

物語は、仲良しの少女たちが宇宙人と出会い、交流を通して自分たちの夢を育んでいくという内容で、劇中歌6曲とともに壮大な演出がなされました。

あれから5年……。この企画が再び注目を集め、2025年には開館10周年記念企画として、副題「スクールガール・ランデブー」が付された新たなバージョンとして再演されます。今作では

女子高校生たちが物語の主役を務める構成に再編されました。

「すべての命は、同じ宇宙から生まれた。だからどんな悩みも、宇宙に比べれば小さなこと。小さなことにとらわれず、大きく、上を見上げて生きていこう。」

そんなメッセージが込められた本作は、角田市の地域文化の未来を担う新たな創造事業として、今まさに発進しようとしています。

時間軸との掛け合わせから新たな発想を企画に落とし込む

この文章をお読みの皆様も、生涯学習・社会教育の現場で日々、事業や企画の発想に取り組んでおられることと思います。皆さんは、どのようにアイデアを生み出していますか？
たとえば、こんな方法が思い付きます。



■地域の声に耳をすます(例…住民ワークショップやアンケートの実施)

■他地域・他分野の事例からヒントを得る(例…先進自治体の事業、NPOなど民間の取り組み)

■時事やトレンドに着目する(例…AI、防災、共生社会など)

■担当者自身の関心や経験から着想する(例…スポーツ好きの職員が健康講座を企画)

■発想を逆転させてみる(例…高齢者の学び↓「高齢者に学ぶ」)

さらに、今回お伝えしたいのは月並みかもしれませんが、「掛け合わせること」の面白さです。

異なるジャンルや視点を意図的に組み合わせることで、企画の種が生まれます。たとえば「将棋×アウトドア」↓森の中で指す将棋体験や「昔遊び×最新技術」↓けん玉の動きをAIで解析してみる講座などでしょう。

今回の『宇宙の子ども』の再演は、「過去の企画」と「現在の地域状況」や「ライフステージ(高校生)」という時間軸を掛け合わせた例です。

新しい企画をゼロから立ち上げるには、大きなエネルギーと周知・理解のためのコストがかかります。一方、まったく同じ事業の繰り返しでは先に続きませんし、何より私たち自身がワクワクしないかもしれません。

そこで、「行動段階×時間軸」で企画を見直すことで、新たな切り口が見つかるのではないのでしょうか。地域の資源や人材を生かした、生涯学

習のよりよい事業づくりに向けて、皆様ともに考えを深められれば嬉しく思います。

次号の「発想する！授業」は中央区安西さんからお送りする予定です。お楽しみにください。

宮城県角田市教育委員会生涯学習課主査(社会教育主事)

佐藤克宏

連絡先… syougaku@city.kakudate.jp

段階	×	時間軸
新しいものを創出		未来
より良くする		現在
保つ		過去